**気管支ファイバービデオスコープ**

**仕様書**

令和７年10月

地方独立行政法人大阪府立病院機構

大阪急性期・総合医療センター

１　調達物品の概要

　気管支ファイバービデオスコープ　1式

２　調達物品に必要な性能

（１）　気管支ファイバービデオスコープの基本性能に関して、以下の要件を満たすこと。

①　操作部には4つのスコープスイッチを有し、フリーズ、レリーズ、周辺装置のリモ

ート操作が可能であること。

②　ワンタッチコネクターを採用し、検査セットアップと検査後のスコープ取り扱いが

容易であること。

③　鉗子チャンネル径が1.7ｍｍ以下であること。

④　先端部外径が3.0ｍｍ以下であること。

⑤　UPアングルの角度が210°以上であること。

⑥　当院既設の内視鏡システムと接続が可能であること。

３　納入期限

令和８年３月31日（火）まで

４　性能・機能以外に関する要件

（１）設置条件等

①　センターが用意した1次側設備（空調設備、電気設備、給排水設備）以外に必要な設備

があれば、受注者の負担において用意すること。

②　調達物品の設置に関して、機器の搬入、据付、配管、配線、調整に要する全ての費用

は、本調達に含まれる。

③　調達物品の搬入等について、センターの診療業務に支障をきたさないよう、センター職

員と協議の上その指示によること。

④　設置工事は、納入予定日、設置予定期間を事前にセンター職員と打合せ、そのスケジュ

ールに従い完了すること。

（２）障害支援体制

①　通常の使用で発生した故障の修理及び定期的保守点検を実施できる体制であること。

②　年間を通じて連絡ができる体制であり、障害発生通知後速やかに復旧作業が開始できる

保守体制であること。

③　調達物品の納入後においても、稼動に必要な消耗品及び故障時に対する交換部品の安定

した供給が確保されること。

（３）教育体制等

①　取扱説明書は日本語版で1部提供すること。

②　センター職員に対する導入時教育訓練は、センターが指定する日時、場所で行うこと。

また、納入後1年間は随時対応すること。

③　既設システムとの接続は、事前にセンター職員と打合せ、そのスケジュールに従い完了

すること。

（４）保守体制等

　　 ①　納入後１年間は通常使用における機器トラブル及び様々な外力による破損等につい

ては、無償保証及び代替機の貸出が可能であること。

②　納入検査確認後１年間は，通常の使用により故障した場合の無償修理に応じること。

　　また、最低５年間は修理部品が用意されていること。

（５）その他

　　 ①　調達物品は、入札時点で薬機法に定められている製造承認を得ている物品であること。

②　調達物品は入札時点で製品化されていることを原則とする。

③　納入までの間に、調達物品の仕様変更やソフトウェアのバージョンアップがあった場合には、センターと協議し、最新の製品を納入すること

④　本仕様書に記載のない事項は、その都度協議に基づいて決定すること。